平成27年決算審査特別委員会第2分科会（10月 6日） 向江すみえ委員　 開催日：平成27年10月 6日
会議名：平成27年決算審査特別委員会第2分科会（10月 6日）

○（向江すみえ委員）　それでは、私のほうからは生活習慣病等予防経費の中の215ページの10番、糖尿病対策推進事業経費の（３）、糖尿病予防モデル事業経費についてお伺いをさせていただきます。糖尿病対策推進事業経費は、平成25年度は316万円、26年度はその倍の約610万円と増額をしております。中でもこの（３）の糖尿病予防モデル事業経費の治療継続勧奨・栄養指導が、25年度の123万円から26年度は410万円と３倍に増額されております。
　はじめに、これらの経費は、基本計画に掲げられている糖尿病アクションプランの目標を達成するための経費と捉えてよろしいでしょうか。お答えいただけますか。
○（上原ゆみえ会長）　健康づくり課長。
○（健康づくり課長）　委員ご指摘の、糖尿病アクションプランの中の糖尿病予防モデル事業ということで、間違いはございません。
○（上原ゆみえ会長）　向江委員。
○（向江すみえ委員）　基本計画も３年目を迎えておりますが、これまでの平成25年度、26年度の事業成果についてお聞かせください。
○（上原ゆみえ会長）　健康づくり課長。
○（健康づくり課長）　糖尿病予防モデル事業でございますけれども、平成25年度からスタートしたところでございます。25年度と申しましても26年の２月からスタートしておりますので、初年度におきましては、対象者としてこのモデル事業にノミネート、実績としては３名ほどでスタートさせていただきました。26年度におきまして一応24名まで進みまして、今現在は40名の方が栄養指導を受けているという状況でございます。
○（上原ゆみえ会長）　向江委員。
○（向江すみえ委員）　ありがとうございます。今年度の27年度は、さきの山本議員への一般質問の答弁でも、今お答えになられたように40人が対象ということで。でも事業経費は910万円で、対象者が40名ということでしたが、事業経費の額からいうと私はもっと対象人数が多いのかと思っていましたけれども、40人とご答弁を伺いまして少し少ないという印象を受けましたので、引き続きそういう観点から質問をさせていただきます。
　今年度は中期実施計画の策定年度になっておりますが、この実施計画では糖尿病アクションプランの位置づけ、目標、狙いはどのようにお考えでしょうか。お聞かせください。また、どのように推進されていくのか、お聞かせください。
○（上原ゆみえ会長）　健康づくり課長。
○（健康づくり課長）　今委員ご指摘のとおり、40名という人数、これに関してはやはり少ないと私どものほうも考えておるところでございます。今現在は、特定健診等で参加していただいている医療機関が24ほどございますけれども、そちらのほうにその健診の結果として、糖尿病の疑いもしくは糖尿病と思われる方に、このモデル事業をお勧めしているというところでございます。
　私どもといたしましては、もっと積極的にこの数字の高い人を掘り起こして、このモデル事業という事業に少しでも近づけて、底辺を広げていきたいというふうに考えているところでございます。
○（上原ゆみえ会長）　向江委員。
○（向江すみえ委員）　人工透析を受ける患者さんは、本区において少しずつふえているとお聞きしております。また、人工透析に至る可能性の高い腎不全の方や糖尿病の方たちが透析に至らないための一つの目標として、はじめにこのかつしか糖尿病アクションプランはあったと伺っておりましたが、この平成27年度の対象人数では基本計画に掲げられている目標は本当に達成できないと思います。何とか基本計画内に達成していただけるように、さらなるご努力をお願いしたいと思います。当然のことながら、推進することによって葛飾区では年々透析患者が減ったという実績を残してもらいたいと思いますので、そういう思いでこれからも応援をさせていただきたいと思っております。より一層の工夫と精力的な取り組みが必要と思いますが、どのようにお考えでしょうか。お聞かせください。

○（上原ゆみえ会長）　健康づくり課長。
○（健康づくり課長）　委員ご指摘のとおりに、やはり人数等もふやしながら、最終的には人工透析に至らない、人工透析に至る区民を少なく抑えていくと。それはひいていえば医療費を抑えるということにもなりますので、そういった形で努力してきたいというふう

に考えております。
○（上原ゆみえ会長）　向江委員。
○（向江すみえ委員）　ありがとうございます。よろしくお願いします。
　最後にさせていただきますが、達成するためにも予防だけの考え方ではなくて、これからは攻める施策、また事業展開が求められていると思います。その意味から、本年度より区長のお考えに基づいて、保健所が健康部となりました。区長はあらゆる会合でのご挨拶の中でも健康の重要性を話されております。かつしか健康ホットラインも丁寧に対応していただき、私も大変評価をさせていただいておりますが、私としては、例えば葛飾45万人健康づくりプロジェクト等を立ち上げていただいて、行政が待ちの姿勢ではなく各部・各課と連携して、これから葛飾に住む45万人の区民の健康は我が健康部が中心となって推進するというようなリーダーシップを発揮していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。お考えをお聞かせください。
○（上原ゆみえ会長）　地域保健課長。
○（地域保健課長）　ご指摘のように、今年度の４月から健康部になりました。私どもといたしましては、今までの保健所という枠から超えまして、区政全般の健康づくりに横串を刺しまして、全般的な役割というのも果たしていきたいと考えております。
○（上原ゆみえ会長）　向江委員。
○（向江すみえ委員）　ありがとうございました。大変注目をしておりますし、また期待をしておりますので、どうかよろしくお願いいたします。
　以上です。